

第 11 話 2007 年 5 月 29 日 (火)

MOTOYA EXPRESS コーヒー (本厚木)

今年は一月から金融系のプロジェクトを担当した。

とは言っても前任のプロジェクトマネージャがへとへとになり、活きのいいのをアサインして、何とかプロジェクトを立て直そうとの会社側の思いを理解はするものの相手が悪い。

私も三か月頑張ったが 12 週で三人目の PM にバトンを渡した。

その直後に降ってきたのがグローバル企業の国内ネットワーク案件である。

国内だけ！と言っても社内は五万台近くの PC が接続されていて、その周りを取り囲む販売店やサプライヤー企業、数千社を接続するネットワークである。

このようなネットワークを 24 時間、365 日動かし続けるための設計・構築、および運用監視のノウハウは一朝一夕にできたものではない。絶え間のない業務プロセスの改善があったからできるものである。昨日は夕留のオフィスでセキュリティ関連の課題について打合せをした。

同行してくれた同僚の N さんは ISACA (情報システムコントロール協会) の CISA (Certified Information Systems Auditor) の資格を持つ。CISA は、情報システムの監査および、セキュリティ、コントロールに関する高度な知識、技能と経験を有するプロフェッショナルとして ISACA が認定する国際資格で、日本語では「公認情報システム監査人」と称する。

昨年 11 月に転職して、この 4 月に配属されたコンサルティング部には彼のようなスキルを持つプロフェッショナルが数名いて、ネットワークセキュリティのコンサルティング案件に取り組んでいる。

彼が 30 歳台で鍛えられ、仕事の礎となったのは T 自動車におけるネットワークの仕事だったという。

この 1 ヶ月彼と通った本厚木のプロジェクトオフィスの近くにはトレーラタイプの “MOTOYA EXPRESS” がある。店長の梅川さんの笑顔に見送られて、香り高いコーヒーを片手に、焼き立てのパニーニで、今日も頑張ろう！



つづく